

いわちゃん ポスト

岩井やすのりの県政かわら版

千葉県議会議員



岩井やすのり

プロフィール 1970年（昭和45年）生まれ 48歳
早稲田大学大学院 政治学研究科修了
H27年 千葉県議会議員 2期目当選

岩井やすのり 議員事務所

TEL : 0476-36-7799

HP : <http://www.iwai-y.jp> メール : mail@iwai-y.jp

印旛郡栄町安食台 2-26-23(栄町役場前大山ビル 2F)

国道356号安食交差点改良 新規事業化が決定！

慢性的な渋滞ポイントとして問題視されてきた、国道356号安食交差点。平成24年以降、町とともに交差点改良の実施を求めてきましたが、県は来年度から新規事業として着手することを決定しました。

●渋滞を避ける車両 通学路への流入が問題化

安食交差点は、国道356号と県道成田安食線が交差する交通の要所地。利根川方面や成田市方面からの車両が合流した後、印西市小林方面へ向かう右折車両による渋滞が慢性的化しています。

同交差点付近は通学路に指定されているものの、歩道が未整備の状態。児童生徒をはじめとする歩行者と自動車との接触事故が懸念される上、渋滞を回避する車両が大鷲神社前を通る脇道に多く進入する現状にあり、「子どもたちの脇を車がすり抜けて危険だ」との声が聞かれてきました。

●右折レーンない十字路 時差式信号の導入不可



右折車両による渋滞の解消策としては、時差式信号機や矢印式信号機の導入が効果的ですが、ここで問題となるのが、安食交差点が右折レーンのない十字路であることです。

というのも、T字路や右折レーンのある十字路では時差式信号機等の導入が可能である一方、右折レーンのない十字路では接触事故を誘発しかねないとされ、時差式信号機等の導入ができないこととなっているからです。したがって、安食交差点の渋滞対策を行うには、新たに右折レーン



安食交差点と消防分署前交差点改良事業(イメージ)

を設置する交差点改良事業が必要であると見られてきました。

●双方に右折レーンを設置 道路のズレも解消

今回決定した交差点改良事業では、安食交差点とその北側にある消防団分署前交差点の間を3車線化した上で、双方に右折レーンを設置。大鷲神社側と印西市側で生じている「道路のズレ」も解消することとしています。来年度は現地測量とともに詳細設計の作成に着手。必要となる土地の取得が進めば、比較的早い完成も見込まれるところです。

安食交差点の問題については、県議会にて度々取り上げてきたことに加え、岡田町長が先頭に立ち、必要となる土地取得の準備を進めてきたことが奏功したものです。引き続き、同事業の早期完成を目指し、町と二人三脚で取り組んでまいりたいと思います。

房総のむらコスプレ撮影禁止～ルール化で4月再開へ

先月4日、栄町にある「県立房総のむら」が、コスプレ姿での撮影の予約中止(※)を発表。コスプレーヤーの間で人気のスポットだけに、関係者から困惑の声が上がっています。

●コスプレ館にコスプレまつり 地元関係者も困惑



昭和61年に開館した県立房総のむらは、江戸時代から明治初期にかけての商家や武家屋敷などが再現された体験型の博物館。成田空港に近い立地から訪日外国人からの人気も高く、年間利用者数25万人は計8館ある県立博物館・美術館の中で最多です。

特に近年は、アニメや漫画のキャラクターに扮したコスプレイヤーの人気のスポットとなっていました。園内にある時代ものの屋敷は、「インスタ映え」する絶好のロケーション。週末には、それを目当てにした若者たちが、衣装を詰めた大きなスーツケースを引いて、多く訪れていたのです。

地元自治体である栄町もこれに注目。房総のむら隣接地に、時代コスプレ衣装を貸し出す「コスプレの館」を設置した他、平成25年からは「時代コスプレまつり」を開催するなど、コスプレを町おこしの起爆剤として歓迎していただけに、そのショックは小さくありません。

●過激コスプレ、模造刀振り回し等の迷惑行為

今回問題となったのは、施設の雰囲気に合わないコスプレと一部のマナー違反。

屋縁のむらでは和装・時代衣装に限りコスプレ撮影を

認めていますが、事前申請とは異なる洋装だったり、過度な露出や血のりといった過激なコスプレだったりするケースに加え、模造刀を振り回したり、施設に上がり込んだ上、ふすまを閉め切ってしまうといった迷惑行為があったと言います。

房総のむらは、小中学生等が校外学習でも利用する教育振興施設。県は他の来館者への影響を考慮し、コスプレ撮影禁止

●より具体的なルール作りに着手 4月から受付再開

とはいっても、こうした迷惑行為を行うコスプレーヤーは一部であり、マナーを守るコスプレファンを含め全てを禁止にすることについては異論の声も聞かれます。

これまで「おまもりください」との注意ビラ（写真上）が配布されていましたが、「博物館としてふさわしくない行為」といったあいまい表現であるため、どこまでOKでどこからがNGなのかが判然としない状況でした。県は、他の同様施設の事例を参考に、コスプレに関するより具体的なルール作りに着手しており、新ルールの利用者への周知徹底を図りながら、4月からの受入れ再開を目指すとしています。

これを契機に、ルールを守る健全なコスプレーヤーが集まる房総のすらになつてもらいたいと思います。

あまりにください

房総のむらは、博物館です。衣装に着替えて撮影をする場合、次の事項は禁止いたします。

- 時代設定(江戸～明治初期の日本)に合わない衣装、下着が見えたり、露出が多い衣装。
 - 単純な行動を過激させたり、大顔なポーズ。血痕などによる装飾。
 - 陣子や雨宿を防ぐ事。
 - 鹿の巣占(屋内に長時間とどまつたり、他のお客様の通行を妨げる事)。
 - 武家屋敷の屋内、体験スペース、2階展示室、平野家・御子神家、旧学校院初等科正室内部での撮影。
 - 撮影時以外の抜刀、その危険と思われる行為。
 - 着替え場所での飲食。
 - 囲路以外の床などに立ち入っての撮影。
 - 他のお客様とのトラブル。
 - 携帯電話による撮影や通話。

※職員から指示があった場合には、従って下さい。整備工場所の情報を御協力下さい。掃除用具は受付にお預け下さい。

**房総のむらの
コスプレ禁止**

